

2016年の5月の山西省

5月に入り、残りの留学生活も2か月余りとなりました。

5月の天気も良く野球漬けの日々でした。山西大学の姉妹校に当たる、山西大学商務学院に野球部があり、また充実した野球グラウンドがあります。そこにお邪魔し、その学生たちと野球しています。太原には大学の野球部と社会人のチームの2チームがあり、週末などは大学チームと社会人チームで試合を行っています。

中国の大学野球部の部員は大学に入ってから野球を始める人がほとんどです。ですので、コーチ的役割も担っています。現在もコーチがいますが、以前は台湾のコーチがおり、山西省を代表するチームで中国の国体に参加していたそうです。2020年東京オリンピックにおいて野球、ソフトボール復活が確実視されるなかで、中国での野球、ソフトボール熱がもっと上がっていくことを期待しています。

野球部に体育学院の生徒もおり、運動能力も優れている部員もおり、大学一年生から始めた卒業生の中には中学校の野球部顧問になった人もいます。

北京の大学では野球が盛んになってきており、試合も盛んにおこなわれています。

北京にある東方工業大学では台湾の学生を野球特待生としてスカウトし、大学をあげてバックアップしています。野球特待生に日本語とドイツ語の授業を開き、勉強面でのバックアップも充実しています。台湾では野球のレベルは大したことなくても、中国ではスター級の選手になります。

北京から近い山西大学商務学院も台湾、日本から野球特待生をとり、北京での野球大会に積極的参加という方向に持ち掛けています。野球特待生となれば、大学入学金、学費免除、生活費補助もついてくると思われれます。

外国の大学学位取得、外国での野球経験、二か国語マスターしたい埼玉県の高校球児はいますでしょうか？自分が埼玉栄高校の野球部員だったときにもし聞いていたら、飛びついていたらかもしれません。

山西省と埼玉県の野球交流が盛んになることを期待して日々精進しています。

大久保 豪



社会人野球チームのみなさんと集合写真。



打撃ケージも完備。